

うへだ ほづみ
上田 穂積

Ueda Hozumi



文学部 日本文学科 教授

研究者略歴

○生年月

○学歴

○学位

○主な職歴

○専門分野

○所属学会

○担当授業科目

○現在の研究

早稲田大学 教育学部 国語国文学科卒業(1983. 3)

早稲田大学大学院文学研究科博士前期課程修了(1987. 3)

文学修士(早稲田大学/1987. 3)

香川大学教育学部 非常勤講師(1989. 4～1994. 3)

香川医科大学医学部看護学科 非常勤講師(1996. 4～2004. 3)

香川大学教育学部 非常勤講師(2003. 4～2005. 3)

徳島文理大学文学部教授(2004. 4～)

日本近代文学

日本近代文学会

日本文学講読C 日本文学史AⅡ 児童文学A 児童文学B 日本文学演習Ⅱ

日本文学演習Ⅲ 日本語コミュニケーションA (b, d)

日本語コミュニケーションB (a, d)

○現在の研究
自然主義研究 日本自然主義の研究。主に徳田秋声、
田山花袋などのテキスト分析を行う。

私小説研究 私小説に関する研究。主に志賀直哉のテキスト分析。

現代文学研究 村上春樹を中心とする現代作家のテキスト分析。

主な業績

○主な学会

・社会活動等

○主な研究論文

・著書等

① 文芸講座講師 高松市菊池寛文学館

② 第7回詩のボクシング香川大会 予選・本選審査員 高松市文化芸術財団

③ 第8回詩のボクシング香川大会 予選審査員

① 誰が「海辺のカフカ」を書いたのかー不在の書物の行方
（「徳島文理大学紀要」第80号 2010. 9）

② 「海辺のカフカ」における夏目漱石ー霊媒師としての大島さんの機能について
（『交流は海峡を越えてー文化と文学、そしてことば』 2010. 7）

③ 〈母〉に会えぬ物語ー「暗夜行路」への一視座ー（「文学論叢」第27号 2010. 3）

④ 直哉とハルキーー「海辺のカフカ」における一考察ー
（「比較文化研究所年報」第26号 2010. 3）

⑤ 田村カフカはなぜ「坑夫」を読むのかー漱石・直哉そしてハルキー
（「徳島文理大学紀要」第79号 2010. 3）

⑥ 歩行と下降、〈西〉へ行くことの意味ー志賀直哉と村上春樹ー
（「徳島文理大学紀要」78号 2009. 9）

⑦ 〈固有名〉と鼠をめぐる冒険ーハルキーと漱石ー
（「比較文化研究所年報」第25号 2009. 3）

⑧ 直哉と龍之介ー「歯車」をめぐる（「徳島文理大学紀要」77号 2009. 3）

⑨ 『正義派』『范の犯罪』ー響きあうコトバ（「解釈と鑑賞」第68巻8号 2003. 8）

⑩ 『暗夜行路草稿』をめぐるーお栄造型の問題性（「國文學」47巻5号 2002. 4）